

給ちゃん幸せサプライズ実施計画
「給ちゃんの日」、給食をもっと好きになろう！

- 1、日時 6月19日（水） 当日朝の会・給食時間・帰りの会
 * 6月は食育月間、毎月19日は食育の日となっています。
- 2、場所 各教室及び食堂
- 3、ねらい ・給食の献立や食べ物に関心を持つことができる。
 ・給食は「おいしい」「楽しい」という思いを持つことができる。

4、内容

1日の流れ	留意点
・給ちゃんの日を知る。 （朝の会） ・地元食材を使った郷土料理やデザートを楽しむ。 （給食時間） 6月・・・3種類のデザート ※アレルギー児童生徒や再調理児童生徒にも選んでもらえるように、それに対応したデザートを出す。 ・日々の給食の献立や今日の給食について話題にする。 （帰りの会）	・配布資料をもとに、6月は全国で給食のことを考える月（食育月間）であり、19日（食育の日）はつばさでは「給ちゃんの日」と称し、食べることを大事にする日であることを伝える。 ・献立を発表し、地元の新鮮な野菜を使った郷土料理がでること、また、セレクトデザート（デザートが選べる）も登場することを知らせ、「給食が待ち遠しいなあ」「楽しみだなあ」という気持ちを持たせる。 ・地元野菜（実物）を食堂前に並べ、児童生徒が自由に見られるように展示し、食べ物に関心を持たせる。 ・選べるデザートを出し、給食時間にクラスでデザートを1つ選んで食べるができる。（児童生徒優先） ・食べておいしいイベントを開催することで、「給ちゃんの日」を印象づける。 ・今日の給食についての意見・感想を聞く。 ・教師が「食べること」の楽しさや重要性を伝え、特に高等部では、資料をもとに「給ちゃんの日」の意義を振り返らせる。

- 5、準備物 ・・・・掲示用旬の実物野菜・指導資料・デザート・掲示資料